

## 資料提供

2024年5月10日  
保健医療部保健政策課長 小野 幸子 (内 3110)  
(担当) 副参事 大場 (029-301-3175)  
茨城県立医療大学長 阿部 慎司  
(担当) 副学長 (入試総括) 河野 豊  
教務課長 飯島 (029-840-2106)

### 令和6年(2024年)度茨城県立医療大学入学者選抜試験における出題ミスについて

2023年11月に実施した保健医療学部の学校推薦型選抜試験及び社会人特別選抜試験(2024年4月入学)において、問題文に矛盾があるため正答を導き出せない出題がありました。当該問題は受験者全員を正解として、改めて全受験生(223名)の採点を実施した結果、合計5名を追加合格とすることが適当であることが判明しました。

このため、4月29日までに当該受験生及び保護者へ説明し、謝罪を行いました。今後、本学への入学意向等が示された場合には、その意向を尊重し、適切に対応してまいります。

#### 1 出題ミスの内容

- ・学校推薦型選抜試験及び社会人特別選抜の総合問題において、33問中の1問について、問題文に矛盾があるため正答を導き出せない出題があった。

#### 2 ミス判明の経緯

- ・2024年4月23日に文部科学省入試ミス対応窓口から、本学における出題ミスの可能性が第三者から出されているとのメールを受信。
- ・直ちに、大学内において指摘事項を検証し、出題ミスがあったことを確認。
- ・当該問題について受験者全員を正解として、改めて全受験生(223名)の採点を実施した結果、5名を新たに合格とすることが適当であることが判明。

#### 3 ミスの原因

- ・入試問題作成にあたっては学内の問題精選委員会等において複数人が複数回点検しているが、問題文の整合性に関する確認作業が不十分であった。

#### 4 これまでの対応

(1) 新たに合格とする受験生への対応

- ・受験生本人及び保護者に対して説明、謝罪を行った。

(2) 推薦元高校等への対応

- ・出題ミスにより新たに合格とする受験生を推薦した高校等に対して、状況説明及び謝罪を行った。

(3) 過去の出題ミスに関する調査

- ・令和5年（2023年）度及び令和6年（2024年）度の学校推薦型選抜試験及び社会人特別選抜の総合問題を再度調査し、他に出題ミスはないことを確認した。

#### 5 今後の対応

- ・本学への入学を希望する場合には、転入学について調整を行う。
- ・必要な賠償等について協議を行う。

#### 6 再発防止に向けた対応

- ・学外の第三者による再発防止委員会を設置し、入試問題作成時の点検手順を徹底するなど、再発防止に努める。

## 令和6年度 茨城県立医療大学

## 学校推薦型選抜試験・社会人特別選抜試験

## 総合問題

問題2 以下の文章を読んで、後の【問1】～【問14】に答えなさい。

(問題文抜粋)

〔L〕の魅力

〔L〕は、天然に金属の状態で見られるので、紀元前の時代から利用されてきた。

〔L〕は錆びず、いつまでも輝きが失われない。そのため、権威を象徴する貴金属として、古くから社会の支配層のあいだで重用されてきた。

時代が経過し、現在では情報機器の部品として、〔L〕は不可欠な元素となっている。社会の情報化が進み、コンピューターやインターネット、携帯電話が発達したことによって、現代では集積回路が大量に使用されるようになった。高度な集積回路では温度の上昇をどう防ぐかが課題となるが、そこには元素の電気抵抗率が関係してくる。

銅の電気抵抗率は低いが、〔L〕はそれよりもさらに低い。そうした理由もあり、現代の電子機器では、発熱を抑えるための導線の素材として〔L〕が利用されている。

【問13】本文中の〔L〕に入る語句として最も適切なのはどれか。1～5より1つ選びなさい。

1. 銅(Cu)
2. 銀(Ag)
3. 金(Au)
4. 白金(Pt)
5. 鉛(Pb)

正解を3. 金 (Au) として発表したが、金の電気抵抗率は銅よりも高いため、赤下線部「銅の電気抵抗率は低いが、〔金〕はそれよりもさらに低い。」は成り立たない。よって、出題ミスと判断した。